

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

■躯体への固定

- 本体（柱等）の外れ、破損の原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
 - ・後付けの際、躯体位置がわからない場合、及び躯体が強度を保持できない場合は取り付けないでください。
 - ・躯体への固定は必ず柱・間柱等の構造材に取り付けてください。防水層及び仕上げ材（モルタル）部分のみへの取り付けはしないでください。

■部材の固定

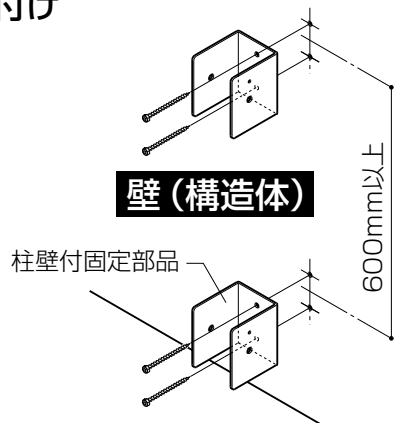
- 部材の外れが発生する原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
 - ・組立てねじ・ボルトは、必ず指定のものを使用してください。
 - ・組立てねじ・ボルトは、必ず締め付けてください。

■取付け部の処理

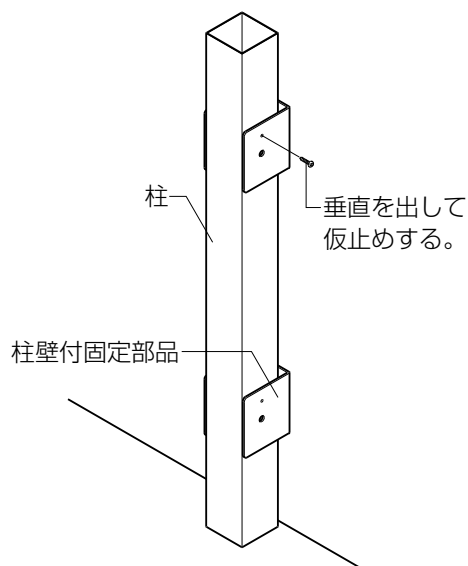
- 躯体にあけた穴は、必ずシーリング処理を行ってください。漏水の原因になるおそれがあります。

■取付け順序

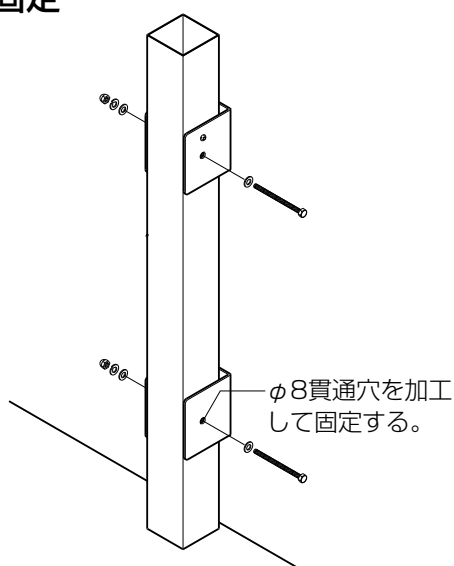
1 部品の取付け



2 柱の仮止め(垂直出し)



3 柱の固定



1 部品の取付け

- ①躯体に柱壁付用固定部品を取り付けます。
※固定部品の間は600mm以上あけてください。
※躯体に穴をあけた箇所は、必ずシーリングを施してください。
- ②柱の下部に下図のようにキャップを取り付けてください。

2 柱の仮止め(垂直出し)

- ①柱に上側の部品固定穴をφ8(貫通穴)で加工してください。
- ②柱を上側の部品に取り付け、垂直を出して、ねじで仮止めします。

3 柱の固定

- ①下側の部品にあいている穴に合わせ、φ8(貫通穴)をあけます。
- ②ボルトで柱を固定します。

